

月		単元	知識・理解・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
4 5	地	第3部 日本のさまざまな地域 第2章 日本の地域的特色	日本の地域的特色を、自然環境や人口、資源・エネルギー、産業、交通・通信の視点から、写真、図版、地図、雨温図など、さまざまな資料を適切に選択して読み取り、理解している。	日本の自然環境や人口、資源・エネルギー、産業、交通・通信などの地域的特色が、どのように変化し、どのような課題を抱えているのか、多面的・多角的に考察し、表現している。	自然災害への対応や人口減少に伴う少子高齢化など、身近な地域や生活との関わりに着目して、日本の地域的な課題について、主体的に追究しようとしている。
5 6	歴	第4章 近世の日本と世界 *3節・4節	江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などをもとに、幕府と藩による支配が確立したことを理解している。 産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりなどをもとに、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたことを理解している。 社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどをもとに、幕府の政治が次第に行きづまりをみせたことを理解している。	交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的、産業の発達と文化の担い手の変化、社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して、事象を相互に関連づけるなどして、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。
7 8 9 10 11 12	地	第3部 日本のさまざまな地域 第3章 日本の諸地域	幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ①自然環境を中核とした考察の仕方 ②人口や都市・村落を中核とした考察の仕方 ③産業を中核とした考察の仕方 ④交通や通信を中核とした考察の仕方 ⑤その他の事象を中核とした考察の仕方 で取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。	日本の諸地域において、それぞれ①から⑤まで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	日本の諸地域において、それぞれ扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて、主体的に追求しようとしている。

月	単元	知識・理解・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
12 1 2	歴 第5章 日本の近代化と 国際社会	<p>欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどをもとに、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。</p> <p>開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などをもとに、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。</p> <p>自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などをもとに、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、日本の国際的な地位が向上したことを理解している。</p> <p>日本の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などをもとに、日本で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解している。</p>	<p>工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連づけるなどして、近代化が進んでいった時代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>近代化が進んでいった時代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>近代化が進んでいった時代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
2 3	地 第3部 日本のさまざまな地域 第1章 地域調査の仕方	<p>地図や景観写真、統計資料などを的確に読み取る技能や、地域調査を行う際の視点、方法を理解している。</p>	<p>対象地域の地域的特色や課題をとらえるために適切な地理的事象を取りあげ、それらを多面的・多角的に調査、考察している。</p>	<p>対象地域の特色や課題を主体的に追究しようとしている。</p>
3	地 第4部 地域の在り方	<p>解決に向けて考察・構想したことを適切に説明するとともに、地域の実態や課題解決の取り組みについて理解している。</p>	<p>地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこでみられる地理的な課題について多面的・多角的に考察・構想している。</p>	<p>地域の発展や持続可能な社会を目指すために、これからの地域の在り方について関心を持ち、主体的に粘り強く追究している。</p>